

ぺっこ  
フリーペーパー  
**PECCO**  
Vol.53 2020.11



図書館スタッフは日々の業務の中で、さまざまな外部の情報源も活用しています。今回ご紹介するコンテンツのテーマは「地図」。旅行や自動車のナビゲーションシステム、催し物の案内図など、暮らしの色々な場面で登場する地図ですが、今回の特集では、数ある地図の中から、オンラインで見られる2つのユニークな地図をご紹介します！

# 1 国土地理院

<https://www.gsi.go.jp/>

地図と言えば、何を思いもよらずに国土地理院。国土交通省に設置されている特別の機関です。あまり馴染みのない機関ですが、日本の国土を測り、描き、さらに収集した情報を防災に役立てるなど、様々な活動を行っています。

ココが  
見どころ!

国土地理院ウェブサイトの見どころは何といっても多彩な地図。さまざまなジャンルの地図の中からいくつかをご紹介します！

※【主題図】自然現象や人文現象を特定のテーマに沿って調査した結果を表現した地図

## 火山の地図

火山防災のための基本図・主題図

## デジタル標高地形図

詳細な標高データから作成した図

## 自然環境を表した地図

地表を覆っている植物の状況を表した地図

## 古地図コレクション

地理院が所有する古地図

## 日本の典型地形

身近に観察できる典型的な地形の一覧

## 土地条件地図

風水害対策・地震防災のための主題図

## 自然災害伝承碑

過去に起きた津波や洪水などの自然災害の情報を伝える石碑やモニュメントのデータ

▲伊能忠敬率いる測量隊によって作成された地図もあるよ!



図書館の人は、こういう情報源も参考しているんだね!

## 何に利用できるの？

地図に興味がある一般の人だけでなく、地理教育支援や公共測量、地方公共団体との連携、研究開発など、趣味から防災対策まで、幅広い分野での利用が可能です。

利用者別に見てみよう!

- 学生・教育関係の方
- 公共測量関係の方
- 研究機関の方
- キッズページ
- 公的機関の方
- 契約・入札関係の方



地図は、人々の生活と密接に関わる重要な情報源なんだね!

## 試してみよう!

電子国土Web

## 地理院地図を使っている色々な地図を作ってみよう!

地理院地図とは、地形図、写真、標高、地形分類、災害情報など、日本の国土の様子を発信するウェブ地図です。多彩な機能が備わっていますので、それを使ってできることをカンタンにご紹介します。

### 断面図

地図上に引いた線上の高低差をグラフに表せるので、地形を学ぶ教材として、また、お年寄りに優しい移動ルートの検討といった使い方ができます。

### 標高・住所の確認

水害発生時の空中写真を見ながら、浸水地点と被害を免れた地点の標高を確認することもできます。

### 計測

広大な敷地の面積や、世界の首都間など、地図上で様々なものを測ってみましょう。

★東京～パリ間も測れるよ★

### 地図の比較

同じ場所を比較できるので、新旧の空中写真を並べて街並みの変化を捉えたり、災害発生前後の様子を見比べることができます。

### 盛岡駅前一周コースとか作ってみようかな?

### 作図・ファイル読み込み

散策コースのルート案内図や、学習用のオリジナル地図の作成など、様々な活用シーンがあります。

並べるだけでなく「重ねて比較」もできるから、新旧写真の変化がわかりやすいよ!



# 2 国立公文書館デジタルアーカイブ

<https://www.digital.archives.go.jp/>

## 国立公文書館デジタルアーカイブとは？

いつでも どこでも だれでも 自由に 無料で

インターネットを通じて、館所蔵の特定歴史公文書等の目録情報の検索、公文書や重要文化財等のデジタル画像等の閲覧、印刷、ダウンロードが可能なインターネットサービスです。



多数の歴史公文書を横断的に検索することができるんだよ!

## 歴史的公文書ってなに？

社会環境や文化・学術に関する重要な情報が記載されたものなど、歴史資料として重要な公文書のことです。このうち、国立公文書館に移管されたものを特に特定歴史公文書と呼びます。

## どんなものがあるの？

「終戦の詔書」や「国会開設の勅諭」など歴史が刻まれた公文書があります。さらに、江戸幕府の旧蔵書に代表される貴重な古書や古文書等もあります。これらは原本が閲覧不可となっているものがほとんどですが、デジタルデータであればいつでも自由に閲覧できます。

## PICK UP!

### くえず 国絵図

## 江戸時代の絵図をオンラインで堪能してみよう!



### 国絵図ってなに？

慶長・正保・元禄・天保の4回、江戸幕府が全国の諸大名に命じて作らせた藩ごとの地図のことです。正保以降は1里を6寸とする縮尺(約21,600分の1)で統一され、郷帳(村名・石高の一覧)とともに納められました。

## 国絵図は重要文化財!!

幕府に納められた原本(献上図)は、天保国絵図を除きほとんど残っていません。しかし、国立公文書館には、天保国絵図(全国分83鋪)や元禄国絵図(原本8鋪/模写8鋪)が保存されており、昭和58年国の重要文化財に指定されました。

### どんな地図なの？

山や川、街道や郡境が描かれ、郡別に色分けされた楕円形の枠内には村名と石高が、白四角で示された城下町には地名と城主の名前が記されています。各絵図の一隅には、石高などの凡例、献上年月が記されています。

新たな地図作成のために、明治維新後も実務に活用されていたって!



## 防災対策にも？



近年、豪雨等による水害のニュースをよく耳にしますが、自然災害はその土地の成り立ちや地名、地形とも深く関わっています。国絵図を防災の観点から見てみると、新しい発見があるかもしれません。

画像データの保存ができるので、印刷して書き込んだり、現代の地図と比較するのもいいね!



## ポイント!

幕府の命により しょうほうしるえず 正保城絵図 も作成!

「正保城絵図」とは城下町の絵図のこと。こちらに掲載されているので往時の城下の様子を知る手掛かりになります。

南部領盛岡平城絵図もあるよ!





## 南方熊楠と宮沢賢治 日本的スピリチュアリティの系譜

鎌田東二 著 / 平凡社 出版

農本主義的表現を志した宮沢賢治と、独自の民俗学を展開した南方熊楠。日本のスピリチュアリティの本質を見抜こうとした2人の共通点とは？ 明治・大正期の日本に燦然と輝く2つの知的巨星を比較対照し、検証する評伝です。



## 初動期大規模災害復興の実証的研究

小林秀行 著 / 東信堂 出版

大規模災害発生後に登場した、複数の自発的な緊急コミュニティ組織。3.11後の岩手・宮城で実施された経年調査をもとに緊急コミュニティ組織の分業構造が復興への課題対応に柔軟に機能していたことを明らかにします。



## 最後の湯田マタギ 黒田勝雄写真集

黒田勝雄 著 / 藤原書店 出版

奥羽山系の懐に抱かれた雪深き山里、岩手県西和賀郡湯田町でシシ(熊)獲りを続けてきたマタギたち。20年のあいだ最後のマタギたちの狩猟を撮影し、マタギの里の暮らしや民俗に迫った写真集です。



## 震災後の不思議な話 三陸の怪談

宇田川敬介 著 / 飛鳥新社 出版

東日本大震災後に語られた、三陸の不思議な話の数々。それらを単に列挙するのではなく、そこに込められた思いを、東北の人々が信じ伝えてきた民話や民間伝承と重ねて紹介し、その共通性や背景を掘り下げ掲載しています。2016年発行の図書を増補し、文庫化しました。



## その世界の猫隅に

斎藤環 著 / 青土社 出版

現実と表象、そして精神が交差する場所に浮かびあがるものは何か。そこに意味が付与されたとき、目の前の景色はどう見えるのか？ 名作の魅力を鮮やかに解き明かす批評集です。『ユリカ』『美術手帖』ほかの掲載に加筆修正し書籍化しました。著者は岩手県出身です。



## だって買っちゃった マンガ家の尽きない物欲

吉田戦車 著 / 光文社 出版

卵穴あけ器、万力、関節可動フィギュア、小青龍湯、メスティン、湯たんぼ…。岩手出身の漫画家吉田戦車がさまざまな買い物について綴ります。『FLASH』連載に描き下ろしを加えて単行本化しました。2018年発行の図書『ごめん買っちゃった』に続く買い物エッセイ集です。